

重点アクションプラン

■整備計画

①整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	備考
			平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	
施設整備	下水道	未整備地域の整備											市街化区域の下水道概成
	下水道(暫定浄化槽)	浄化槽設置補助事業											
	農集排	整備完了											
	コミプラ	整備完了											
実行メニュー(早期概成)	個人設置型浄化槽	浄化槽設置補助事業											合併処理浄化槽への転換普及啓発を実施
	共通	低コスト手法による整備の実施											
		事業費の増加による整備区域拡大の実施											
		補助金による浄化槽整備の促進											

②目標値及び概算事業費等

	全体	流域関連公共下水道		集落排水施設	その他 集合処理 (公共事業) (コミプラ)	浄化槽		その他 (民間設置集中浄化槽)	アクションプラン 実行時の効果	備考	
		暫定浄化槽				個人 設置型	市町村 設置型				
整備手法	整備人口(人)	55,167	28,886	7,754	14,341	3,067	673	0	446	コスト削減の内容 H28-37コスト削減額	
	※中段:アクションプランの整備人口数 ※下段:アクションプランの整備人口数(流入人口)	(14,115) (2,628)	(13,555) (2,628)	(560) (0)	(0) (0)	(0) (0)	(0) (0)	(0) (0)	(0) (0)		
	整備面積(集合処理分)(ha)	1,499.4	548.4	0.0	911.0	38.0			2.0		道路線形に合わせた施工 0.08億円
	※下段:アクションプランの整備面積	(267.5)	(267.5)	(0.0)	(0)	(0)			(0)		ペントサイホンの採用 0.11億円
目標値	汚水処理人口普及率(%)	93.5%	49.0%	13.1%	24.3%	5.2%	1.1%	0.0%	0.8%	3.4%増	合計 0.19億円
	汚水未処理人口(人)	3,829	0	3,392	0	0	437	0	0	2,006人減	
計画区域内人口	58,996	28,886	11,146	14,341	3,067	1,110	0	446		※その他鉄道横断の廃止、行政区間を超えた接続を検討する	
計画汚水量(m ³ /日)※日平均	19,687	12,161	4,681	6,053	1,326			147		H28~H37の平均整備面積 目標 約27.0ha/年 過去6年の実績 約18.7ha/年 約44%増加	
計画汚泥量(t/日)※日平均	17.28	10.00	3.62	5.86	1.28			0.14			
概算事業費	流域関連公共下水道建設費(百万円)	10,654	10,654	0	0	0	0	0		効果	
	流域下水道建設費(百万円)	2,621	2,621	0	0	0	0	0			
	計	13,275	13,275	0	0	0	0	0			
実行メニュー	整備人口1人当たりの建設費(千円/人)	820	820	0	0	0	0	0		中間年度(H32末)の	
	低コスト手法による整備の実施		○						低コスト工法の採用によるコスト削減	汚水処理人口普及率	
	事業費の増加による整備区域拡大の実施		○						事業区域の拡大	全体 85.8%	
	処理分区分見直しによる効率的な整備の実施		○						事業費の削減	下水道 34.5%	
				○					下水道遅延区域の普及率の増加	下水道(暫定浄化槽) 20.0%	